



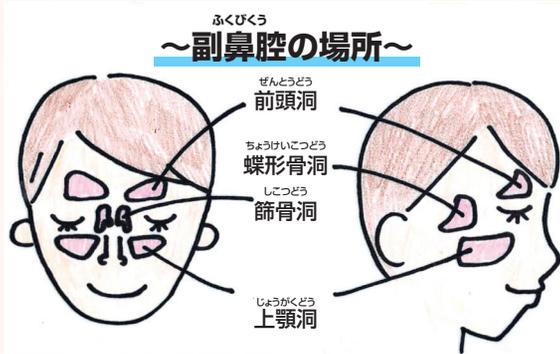
おやこあら新聞



鼻の症状でお困りですか？

こんにちは！しらつち耳鼻咽喉科のしらつちです。数ある耳鼻科の病気の中でも鼻症状を伴う病気は意外と多く、代表選手は国民病でもある花粉症などのアレルギー性鼻炎です。それと並んでメジャーな病気として副鼻腔炎があります。“副鼻腔炎って聞いたことあるけど、よくわからない”“蓄膿症とどう違うの？”“など副鼻腔炎についての疑問を本号ではできるだけわかりやすく解説していききたいと思います。

副鼻腔とは言葉通り、“鼻のそばにある空洞”を意味し、上顎洞、篩骨洞、前頭洞、蝶形骨洞の4つからできています。そのいずれかに炎症が起きると、頭痛、歯や頬や目の奥の痛み、色のついた鼻水や鼻づまり、鼻からのどに汁が垂れる（後鼻漏）による咳、のどの不快感や痛み、声がすれや痰の絡み、喘息に似た発作が起きたりします。稀ですが脳や目に炎症が波及することで、目が見えにくくなったり、痺れや意識障害を起こすリスクもあります。よい抗生剤が無かった時代は“蓄膿症”として手術が盛んに行われてきましたが（年配の方ではノミやかなづちを使って骨を削る恐ろしい手術のイメージがあるかもしれませんが今は違いますよ!!）、現在は手術まで必要な患者さんはむしろ稀で、急性副鼻腔炎であれば飲み薬で症状は落ち着くことがほとんどです。しかし症状を繰り返したり、なかなか治りが悪いものを慢性副鼻腔炎といって、手術が必要となることもあります。



また後で解説しますが、好酸球性副鼻腔炎といってアレルギー反応と関係する難病型の副鼻腔炎もあり、正確な診断が大切です。我々、耳鼻咽喉科専門医は副鼻腔炎の原因や重症度を正確に見極め、お薬の種類と期間、必要な処置を決めていきます。しかし意外と副鼻腔炎の治療経過には個人差があり、患者さんごとに少しずつ治療方針を工夫しなければならないと考えています。我々は当院の強みの一つであるCTを必要に応じて使いながら、手術をした方がいいかの判断を含め、より正確な診断を行うことで、患者さんの辛さを少しでも早く確実に和らげることができるよう治療に臨んでいます。

Q なぜ副鼻腔炎になるんですか？

A 副鼻腔炎の理由は様々ですが、治療を考える上で“なぜ”その病気になったのかはすべての病気で非常に重要です。理由を考えるきっかけは大きく分けて2つあり、副鼻腔炎を“起こしやすい体質”と“きっかけ”があります。

① 副鼻腔炎を起こしやすい体質

鼻の空洞と副鼻腔との間には迷路の様な通路が存在し、空気と鼻水の行き来があります。その粘膜が腫れていたり、骨や軟骨が曲がっていてもともと狭い構造だったり、ポリープなどがあると炎症が起こりやすくなります。花粉症を含めたアレルギー性鼻炎がベースにあたり、鼻をきちんとかまわずに吸い込むくせがあるとさらに副鼻腔炎を起こしやすくなります。他にはがんや膠原病で免疫機能が低下したり、妊娠中の女性は赤ちゃんを守るために免疫機能が低下することがあり、副鼻腔炎を起こしやすい体質と言えます。

② 副鼻腔炎を起こすきっかけ

花粉症で急に鼻水が多くなったり、粘膜が腫れると先にお話した迷路の様な通路がさらに狭くなり、炎症が治りにくくなります。インフルエンザ、アデノウイルスなどのウイルス感染も同様の反応を起こすことがあり、副鼻腔炎を起こす原因の一つになります。

Q 副鼻腔炎はうつりますか？

A 安心してください！副鼻腔炎自体は他人にうつることはありません。この質問は意外と患者さんからよくいただきます。ただ、「Q なぜ副鼻腔炎になるんですか？」でもお話ししましたが、ウイルスなどの感染症（いわゆる風邪やインフルエンザ）の場合には、咳やくしゃみからうつりますのでご注意ください。同じ様に感染しても副鼻腔炎になるかならないかは、体質や鼻かみの習慣によるところが大きいです。

Q 副鼻腔炎の治療にはどんなものがありますか？

A 主に抗生剤と抗炎症剤や去痰剤、症状によっては漢方薬も使用します。アレルギー性鼻炎が原因ならアレルギーの治療薬やステロイド点鼻薬も使用します。小児は鼻かみ指導、大人は薬を減らすために鼻うがい（鼻洗浄）も有効です。特に妊婦さんには使えないお薬が多いため積極的に鼻洗浄をお勧めしています。アレルギー性鼻炎が原因の場合には、鼻と副鼻腔の交通路を確保するためにもアレルギーの治療が非常に重要です。最近では花粉症に伴う副鼻腔炎にはスギ舌下免疫療法を、ダニが原因で治りが悪い副鼻腔炎には、体質改善を含めたダニ舌下免疫療法を行うことも増えてきました。

Q 副鼻腔炎の治療でCTが必要なのはどんな時ですか？

A 副鼻腔炎の診断の基本はレントゲン写真です。レントゲンでは副鼻腔炎の重症度と、炎症を起こしている副鼻腔をはっきりさせて治療開始します。しかしCTまで必要と判断するのは、ずばり通常の副鼻腔炎と経過が違うときです。違う理由は次の4つで、① 治療経過が思わしくない時、何回も繰り返す時(難治性副鼻腔炎) ② 炎症が強く視力低下やひどい頭痛など重症を疑う時(鼻性視神経症、頭蓋内合併症) ③ 片側のみの副鼻腔炎や、レントゲンで骨が壊れている時(悪性腫瘍や真菌症、歯からくる副鼻腔炎を疑う時) ④ 多発ポリープを認める時や、匂いにくいなどの症状を認めることが多い好酸球性副鼻腔炎(難病指定)を疑う時です。いずれの場合も手術適応を見極める目的でCTが必要です。

基本的に当院で治療経過をみながらCTが必要かを慎重に判定しますので、初診からいきなりCTをとることはあまりありませんが、他院の治療を長期に行ったのちにご来院された場合には初回から撮影することもあります。(CTのみで3割負担の方で3,000円ほどかかります)

Q どんな時に副鼻腔炎の手術が必要となりますか？

A 抗生剤の進歩で手術が必要な症例は減りましたが、「Q なぜ副鼻腔炎になるんですか？」でもお話しした様に、鼻と副鼻腔の通路が狭い原因が骨や軟骨の曲がりやポリープだった場合には、手術で広げてあげる必要があります。現在は以前のように「唇の内側を切って、骨に穴をあけて」する手術はほとんど行いません。ESSといって内視鏡を用いて鼻の穴から手術する方法が一般的です。私はできるだけ手術に頼らずに、まずは根気強くお薬や洗浄・ネブライザーで治療するのが大切だと思います。しかし、難治性副鼻腔炎のなかには、薬の効きにくいカビや腫瘍、ポリープが原因だったり、好酸球の関与する好酸球性副鼻腔炎などもあるためやむをえず手術が必要となる場合もあります。手術はCT情報をもとに、コンセプトは「鼻と副鼻腔の交通路を広げる」ことにありますので、鼻の中の傷も少なく、より生理的な治り方に近くなります。以前の大きく切る手術とは大きく変化しました。

Q 副鼻腔炎は完全に“治り”ますか？

A どんな病気でも“完全に治ったか”を判定するのは難しいものです。例えば、私の専門のひとつであるがんなら、がん細胞が体内から消失して再発転移の可能性が消えた時に完治といえるのですが、残念ながら副鼻腔炎がまったくなくなったと証明することは難しいものです。現に副鼻腔炎は風邪を引いた後は、非常に軽度のものを含めるとかなりの確率で一度は生じている可能性が高いことが指摘されています。しかし、痛みや咳などの不快な症状がなければ、全員に治療を行う必要はありません。時々症状がないのに、脳ドックで副鼻腔炎を指摘されて来院する方がおられますが、場合によっては経過観察でいいこともあります。つまり医学的に完全に治ったか治ってないかより、不快な症状が治ったか、症状をぶり返さないかが大切なのです。

先生からのひとことアドバイス

本特集をご覧になり副鼻腔炎について、理解を深めていただけたでしょうか？実は副鼻腔炎は、いびきの原因にもなっています。呼吸には鼻呼吸と口呼吸がありますが、鼻呼吸は鼻のフィルタリング機能や加湿、保温機能で、のどの粘膜の炎症を抑え、いびきを抑えることが知られています。また、口呼吸は舌根が落ち込んでいわゆるいびき体質を悪化させます。お子さんは特に成長期にアデノイドが大きかったり副鼻腔炎があると、集中力を欠いていわゆる“アデノイド顔貌”になったり、鼻と耳の管(耳管)が狭くなり滲出性中耳炎が治りにくくなり、聞こえに影響します。きちんと正しい鼻かみを行い、鼻すすりをやめさせることは小児副鼻腔炎の予防にも非常に重要だと思います。当院では知識を持った看護師による正しい鼻かみの仕方や生活指導も行っていますので、お気軽にお声をかけてくださいね！



しらつち耳鼻咽喉科は2周年を迎えました

当院は2018年11月に、沢山の方々のお支えのお陰で2周年を迎えることができました。新しくクルー(職員)も増え、開院当初よりも沢山の患者さんにご来院いただくようになり、当院の理念でもある、“地域医療に少しでも貢献したい”という思いを少しずつ実現できていっていること大変感謝いたしております。これからも沢山の患者さんのためにお役に立てればと、職員、一丸となって頑張っていきたいと考えておりますので、気になることやご要望等ございましたら、遠慮なくお声を聞かせていただければ幸いです。これからもどうぞしらつち耳鼻咽喉科をよろしくお願いいたします。



しらつち耳鼻咽喉科

Shiratsuchi Otorhinolaryngology Clinic

診察時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:30 (最終受付 12:00)	●	●	●	●	●	●	×
14:00~18:00 (最終受付 17:30)	●	●	×	●	●	×	×

休診:水曜午後・土曜午後・日曜・祝日

ここよはないな

TEL:092-554-8717

〒811-1344 福岡市南区三宅3丁目16-26

<https://shirajibi.com>

